



製品：

TRIsure

カタログ番号：

BIO-38032 100ml

製品説明：

TRIsure は ready - to - use で細胞や組織からトータル RNA を抽出する試薬です。TRIsure は細胞を溶解しながら RNA の安定化を行います。クロロホルムを加えた後、RNA は水相から容易に回収できます。水相中の RNA はその後のイソプロパノール沈殿ステップで回収します。

抽出した RNA は、RT-PCR、ハイブリダイゼーション、in vitro translation などあらゆるダウンストリーム・アプリケーションに適しています。TRIsure 1ml で 1×10^7 個の細胞、または 100mg の組織からトータル RNA を抽出できます。

組織 1mg または培養細胞 1×10^6 個から期待される RNA 収量：

- マウスの腎臓（組織）2-5 μ g
- マウスの肝臓（組織）5-10 μ g
- 上皮細胞（培養細胞）8-15 μ g
- 繊維芽細胞（培養細胞）20-25 μ g

取扱説明書

TRIsure

研究用

製品ロット：バイアルを参照

使用上の注意：

TRIsure は医薬用外劇物ですので、皮膚への付着や、誤飲しないよう十分にご注意ください。安全な使用方法及び危険性についての情報は安全性データシート（Material Safety Data Sheet）を参照してください。



T⁺ : TOXIC



Xn : HARMFUL

Xi : IRRITANT

保存条件：

4 で 12 ヶ月間保存可能

輸送条件：

4 ; 保冷剤（ブルー・アイスなど）

関連製品

製品名	数量	カタログ番号
RiboLadder Short	25 レーン	BIO-33060
RiboLadder Long	25 レーン	BIO-33061
BioScript	10,000 ユニット	BIO-27036
RNA Loading Buffer	1ml	BIO-38025

TRI^{sure}によるRNA抽出のプロトコール

別途必要な試薬（製品には含まれません）

- クロロホルム
- イソプロパノール
- 75%エタノール
（DEPC 処理水使用）
- DEPC 処理水

ホモジナイズ

組織：

50-100mg の組織に対して 1ml の TRI^{sure} を使って、組織サンプルをホモジナイズしてください。少量の組織（1-10mg）には TRI^{sure} を 800 μ l 加えてください。

培養細胞：

培養エリア 10cm² に対して 1ml の TRI^{sure} を培養ディッシュやフラスコに添加し、細胞を直接溶解してください。そして細胞溶解液を数回ピペティングしてください。少量の細胞（10²-10⁶ 個）には TRI^{sure} を 800 μ l 加えてください。

注記：この段階で、サンプルは -60 ~ -70 で少なくとも 1 ヶ月間保存できます。

液相分離

サンプルを室温で 5 分間インキュベートしてください。TRI^{sure} の使用量 1ml あたり 0.2ml のクロロホルムを加えてください。チューブのキャップをしっかりと閉め、手で勢いよく 15 秒間振ってください。

サンプルを室温で 2-3 分間インキュベートしてください。12000xg、2-8 で 15 分間（または 2600xg では 20-30 分間）遠心分離してください。サンプルは淡緑色をしたフェノール・クロロホルム相、中間相、RNA を含む透明な水相（最上部）に分かれます。

RNA の沈殿

水相を別のチューブに移してください。イソプロパノールと一緒に混ぜて RNA を沈殿させてください。TRI^{sure} の使用量 1ml あたり、0.5ml のイソプロパノールを使用してください。サンプルを室温で 10 分間インキュベートし、12000xg、2-8 で 10 分間（または 2600xg で 20-30 分間）遠心分離してください。

注記：少量の組織、細胞の場合、RNA をより効率的に沈殿させるため、水相へのイソプロパノール添加前に *RNAse-free Glycogen Coprecipitant*（別売：BIO-37077）を加えることをお勧めします。（TRI^{sure} 800 μ l あたり 5-10 μ g を添加します。）

RNA の洗浄

上清を取り除き、75%のエタノールで一回洗浄してください。最低でも TRI^{sure} の使用量 1ml に対してエタノール 1ml を加えてください。サンプルをボルテックスしてください。7500xg、2-8 で 5 分間遠心分離してください。

注記：この段階で、サンプルは 2 から 8 で一週間、-5 から -20 で 12 ヶ月間保存できます。

再溶解

ペレットを 5-10 分間風乾してください。DEPC 処理水（別売：BIO-38030）を添加し、数回ピペティングして再溶解した後、55-60 で 10 分間インキュベートしてください。RNA は -70 で保存してください。

参考文献：

- 1：Chomczynski, P., and Sacchi, N. (1987) *Anal. Biochem.* 162, 156.
- 2：Chomczynski, P. (1993) *Biotechniques* 15, 532.

TRIstore RNA 抽出

組織サンプル 50~100mg 細胞 1×10^7 個 での使用例

